

第187回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ（教区テーマ）

まなこ
『眼をひらく』
こころ
『心をひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

期 日 2020年1月20日（月）午後2時～4時

講 師 廣瀬 惺（ひろせ しずか）氏（大垣教区妙輪寺）

講 題 「よくよく案ずれば」

講師紹介 1946（昭和21）年岐阜県生まれ

大垣教区妙輪寺住職

著 書 『阿弥陀経に学ぶ』『御文のこころ』（以上、東本願寺出版）

『本願の救済』（大垣教務所）

『人生の一大事』（真宗大谷派名古屋別院）

先生からのメッセージ

最近、友人たちとの語らいあいの中で、70代に入って人生の景色が変わってきたことが話題になることがあります。また、私が教えをいただいている先生方のお話しになったものを目にしていて、教えに関して、それに類する旨のお言葉に出会うことがあります。そのようなことから、私自身の真宗に対する今の思いをお話させていただければと思います。

MEMO

次回 第188回 仏教公開講座 ご案内

期 日 2020年2月20日(木) 午後2時～4時

講 師 真城 義麿(ましろ よしまろ)氏 (四国教区善照寺)

講 題 「できない私のための四聖諦」

講師紹介 1953年 愛媛県生まれ。大谷大学大学院修士課程修了(仏教学専攻)。

大谷中高等学校元校長。四国教区善照寺住職。真宗大谷学園専務理事

著 書 「あなたがあなたになる48章」「お誕生おめでとう 生まれてくれてありがとう」
「安心してがんばれる世界を」「ぶっきょうのぶっー仏教はじめの一步ー」「成人したあなたへ」「仏教なるほど相談室」など。

メッセージ

中道に立った深い瞑想の中で、ゴータマ(お釈迦様)は「縁起の法」を覚ってブツダとなりました。そしてさらに「四聖諦」(四つの尊い真理)を説かれます。すなわち①人生は苦である。②苦の原因は煩悩(無知・自己中心の欲)にある。③煩悩を滅すれば苦のない悟りの境地となる。④悟りにいたるには八正道によるべきである。しかし、親鸞聖人は煩悩を滅することができない自分の救いを求められました。